

2024年
3月期

2023年4月1日～
2024年3月31日

RISMON REPORT

リスモン通信



証券コード：3768

社長メッセージ

業績と今後の見通し

リスモンFocus!

グループシナジーで更なる発展

業績・財務

株主広場

株主総会



リスモングループを応援していただき
株主のみなさまへ
第8次中期経営計画が始動いたしました。
これからも当社を支えていただき
様々な関係者のみなさまとともに
企業価値及び株主共同の利益を
向上させてまいります。





次の時代へ 新たなAdd Valueを

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは創業以来、「顧客を大切にしてい共に繁栄しよう」「プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう」を企業理念としておりますが、2020年に創業20年を迎え、「新しいスタンダードを提供する」をキーワードに、長期ビジョン「RismonG-30」を掲げ、さらなる成長と新しい価値の創造へと邁進しております。

こうした中で、当社グループは、「RismonG-30」の達成に向けたマイルストーンとして、2021年度から2023年度までを「第7次中期経営計画」の期間とし、その基本方針に沿い、様々な施策に取り組んでまいりました。経営環境の変化により、独自データベースの活用や新サービス開発において自由度が高まり、新たな挑戦ができる事業環境となったことから、提供データの拡充も進めてまいりました。また、伊藤忠グループのGardia株式会社と業務提携を開始、BPO事業社の事業譲受、医療ビジネス関連会社への一部出資などの弊社サービスと親和性の高い業務提携をすすめることによるシナジー効果の発揮を意識して実行しております。

2025年3月期は、「RismonG-30」の下期につなぐ「第8次中期経営計画」を策定し動き出しました。現状5%を下回っているROEを7%以上にすることを目標とし、連動して売上および利益確保に努めてまいります。また当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として位置付けており、2024年3月期は13期連続増配を決定いたしました。今後も配当性向は30%を目標とし、継続的かつ安定的な配当を目指します。さらに、今年度は、当社の取締役及び当社グループの役職員に対して有償の新株予約権を発行すること、また、当社グループの従業員に対して、無償にて新株予約権を発行することといたしました。この二つのストック・オプションにより、取締役及び全社員が一丸となり、株主の皆様との価値を共有することで、業績向上に対するコミットメントをより一層を高め、中長期的な当社の業績拡大及び企業価値の増大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
藤本 太一

2024年3月期の業績

BPOサービス事業、グループの海外展開（中国）等を含むその他サービスが順調であったものの、法人会員向けビジネスの売上高が減少したこと等から、連結の売上高は3,666百万円（前期比97.9%）となりました。また、BPOサービス事業の大型スポット案件が赤字となったこと、独自データベース及びサービスシステム増強のための投資を継続していること、サービス提供強化のための人件費等が増加したこと等により、営業利益は300百万円（同53.3%）、経常利益は290百万円（同52.6%）、親会社株主に帰属する当期純利益は160百万円（同44.7%）となりました。

今後の見通し

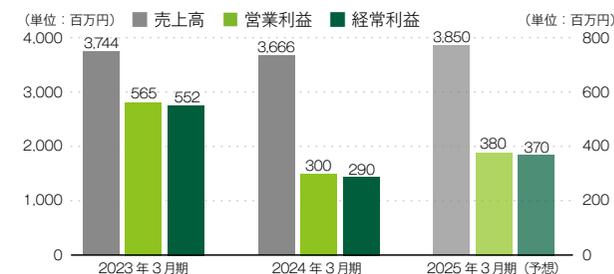
与信管理サービス事業につきましては、独自データ

ベースの活用や新たなサービス開発による提供データの拡充を進めており、2024年6月より与信判断ツールである「e-与信ナビ」に「商業登記PDF」を追加し、提供データを拡充させたうえで25%ダウンの料金改定を実施いたしました。わかりやすくご利用いただきやすい料金となることから、さらに会員数を増加させること、サービスの浸透度を深めることを進め、利用促進に力を入れてまいります。

ビジネスポータルサイト事業につきましては、今後もビジネスツールとの連携を予定しており、また教育関連事業も、さらなるコンテンツの充実化を図ることで、それぞれの事業において会員数の増加と利用の促進を推進してまいります。BPOサービス事業は、外注先管理の強化、採算管理の徹底、AIを活用した業務効率化を図るととも

に、引き続き独自データベースサービスの増強、メンテナンス等グループのコスト削減に貢献してまいります。

これらを踏まえ、2025年3月期の業績見通しといたしましては、売上高3,850百万円（2024年3月期比105.0%）、営業利益380百万円（同126.2%）、経常利益370百万円（同127.3%）、親会社株主に帰属する当期純利益180百万円（同111.8%）と予想しております。



太田社外取締役

奥村社外取締役

田邊社外取締役

藤本代表取締役社長

堀社外取締役

鈴木社外取締役

由利社外取締役
(新任候補者)

リスモンFocus! ————— 第8次中期経営計画について



木下 幸太郎
執行役員
管理本部 本部長

川本 聖人
執行役員
データ工場 工場長
兼レイティング部
部長

有井 次郎
執行役員
開発本部 本部長
兼開発三部 部長

佐々木 正人
執行役員
営業本部 副本部長
兼法人サービス営業第一部
部長

小澤 秀孝
執行役員
営業本部 本部長
兼法人サービス営業第二部
部長

第8次中期経営計画は、第7次中期経営期間中のビジネスモデル変更の実現に伴う先行投資によって増加した固定費を吸収し、再び成長軌道に乗せるための挑戦の2年間とし、設立30周年である2030年を見据えて邁進してまいります。

全体的な基本方針

1. 事業規模

既存事業の安定的な成長に加えて国内外の事業投資を拡大し、安定的な事業規模を目指します。

2. 新規事業投資及び業務提携

シナジー効果があり、プロフェッショナルなノウハウと顧客基盤を持つ企業を対象とし、長期的なビジネスパートナーとしての関係構築を目的に、積極的にアップセル、クロスセルにつながる投資、Added Value投資を積極的に実行いたします。

3. 株主還元

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、配当性向30%を目標とし、今後も継続的かつ安定的な配当の実施を目指します。

事業別の基本方針

1. 与信管理サービス事業

- 独自データベースのDX運営強化
- 提供データ拡充によるサービス機能向上
- 価格戦略の見直し
- 更なるAIの活用
- スマホアプリの強化
- RPA、AIを活用した業務効率化による固定費削減

2. ビジネスポータルサイト事業

- 広く一般的に利用されているサービスとの連携を強化
- サポートセンターの機能強化
- Webマーケティングを強化
- スマホアプリの強化(15万ユーザーのアクティブ化)

3. 教育関連事業

- コンテンツ数アップと質の向上
- リスキリングニーズへの対応
- 成長企業向けコンテンツの充実
- クライアントニーズに合わせた提案

4. BPOサービス事業

- VERIFY機能を向上
- 反社チェックサービス強化
- AIを活用したサービスの強化
- 新たな海外センター構築
- グループサービスとの連携強化
- AI-OCR活用

5. 海外事業

- 中国独自サービスの継続的開発
- グループ連携強化
- オフショア開発の品質向上

6. 新規事業

- アップセル、クロスセルにつながる投資
- 付加価値を高める投資

リスモンのSDGs

豊かな社会の実現と発展に寄与

企業理念

顧客を大切に共に繁栄しよう。
プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう。



リスクモンスターグループの取組とSDGs

事業内容で貢献するSDGs目標

- 4 質の高い教育をみんなに
・社員研修e-ラーニング及びwebセミナーを提供
・インターンシップの開催
- 8 豊かで持続可能な消費と生産
・与信管理サービスの提供
・BPOサービスの提供
・J-mottoクラウドシステムの提供
- 9 持続可能な産業と雇用
10 人や国の不平等をなくす
・海外での雇用拡大
・外国人の研修受け入れ及び社員登用
- 12 つくばるものをつくる
・サービス品質向上のための認証取得
・安定したサービスを提供するための施策
・債権保証サービスの提供
- 16 平和と公正な社会を築く
17 持続可能なパートナーシップ
・反社チェックサービスの提供
・企業統制を健全に維持するための仕組みを整備

社内体制で貢献するSDGs目標

- 3 健康と安全な生活
・従業員の健康・安全の保護
・コロナ対策
- 5 男女の平等
・テレワーク、フレックス制度の導入
・多様な人員の継続雇用のための政策
- 7 持続可能なエネルギー
13 気候変動に具体的な対策を
・自社保有機器をパブリッククラウドへ移行
・リサイクル&リユース(RR)活動
- 11 持続可能な都市とコミュニティ
・支援活動、地域貢献
- 15 陸域生態系の保護
・リスモン・グリーンプロジェクト

リスクモンスター
グループの
企業価値の向上と
持続的成長

リスモンのSDGs Pick Up!

リスモン財団について

一般財団法人リスモン財団は、リスクモンスターグループが従来から実施していた社会貢献活動を一元化し、より積極的かつ公正・公平に幅広く活動に取り組むことで、豊かな社会の実現と発展にさらに寄与するために、2021年12月に設立されました。「リスモン・グリーンプロジェクト」や、各種スポーツ活動への支援、地域貢献活動など、事業を支える基盤である社会への貢献活動に積極的に取り組んでおります。

リスモン・グリーンプロジェクト

2010年7月より、会員企業様が気軽にエコアクションを起こし植林活動に参加できる「未来に緑を増やそう! リスモン・グリーンプロジェクト」(以下、本プロジェクト)に取り組んでおります。本プロジェクトは、当社サービスサイトに表示される「リスモン・グリーンプロジェクト」のバナーを会員企業様にクリックしていただくことにより、そのクリック数に応じて植樹活動へ寄付している活動です。会員企業様のご理解とご協力により、2024年度中に植樹本数が通算2,000本に到達する見込みです。

グループシナジーで更なる発展

与信管理サービス事業

ビジネスポータルサイト事業

教育関連事業

BPOサービス事業および海外事業

佐々木 正人

執行役員 営業本部 副本部長
兼法人サービス営業第一部
部長

沢田 桂

ビジネスポータル事業部
部長代理

小澤 秀孝

執行役員 営業本部 本部長
兼法人サービス営業第二部
部長

奥山 昌幸

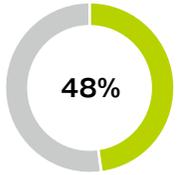
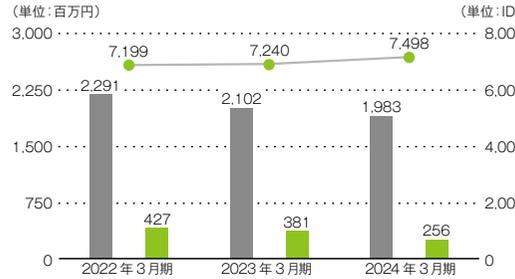
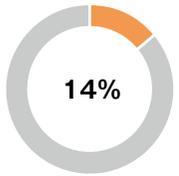
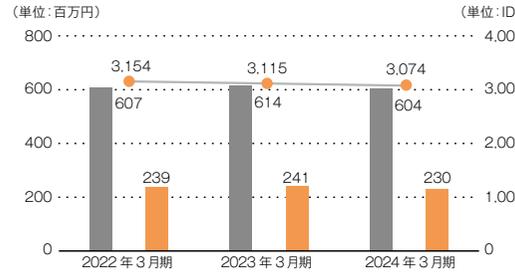
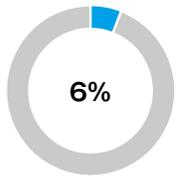
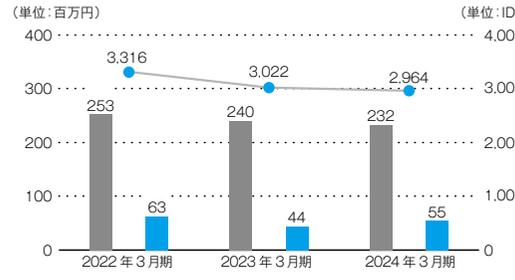
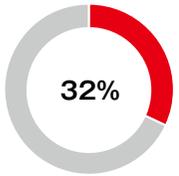
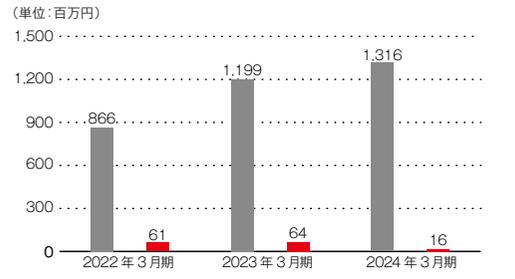
BPO事業本部 本部長
兼リスモン・マッスル・データ株式会社
代表取締役社長
兼日本アウトソース株式会社 代表取締役社長

三木 真志

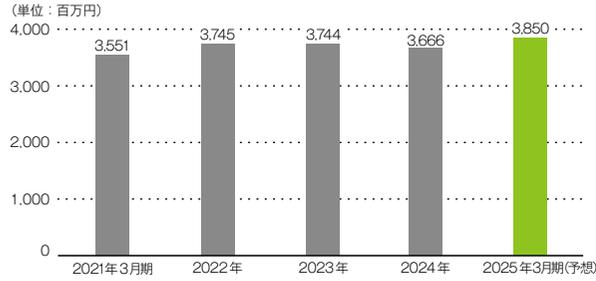
BPO事業本部 副本部長
兼株式会社シップス
代表取締役社長

財津 隆宗

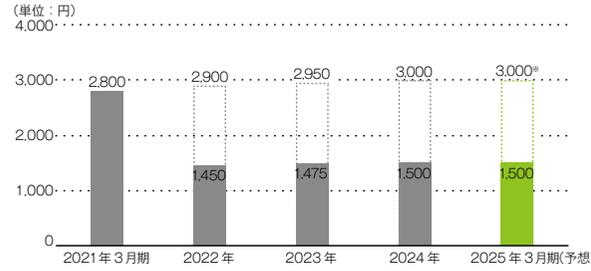
利墨(上海)商務信息咨询
有限公司総経理

事業	事業内容	売上高構成比	2024年3月期業績	売上高	セグメント利益	会員数														
<p>与信管理サービス事業</p>  <p>リスクモンスター株式会社</p>	<p>与信管理サービス事業は、「あなたの会社のe-審査部」を標榜し、独自に開発したシステム及び審査ロジックにより、インターネット経由で即時に審査結果を提供する与信管理アウトソーシング事業を展開しています。</p>	 <p>48%</p>	<p>会員数は増加し、反社チェックヒートマップの利用の伸長、クライアントの取引先の反社チェックや企業情報に関するコンサルティングサービスが堅調だったものの、前期に増加した退会会員分の売上高を補えず、減収となりました。セグメント利益は、売上高の減少、独自データベースの充実を図るための企業情報取得の強化の継続とそれに係る原価の増加、サービスシステム増強費用、また、サービス提供強化のための人件費等の増加により、前期を下回りました。</p>	 <p>(単位:百万円) (単位:ID)</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>2022年3月期</th><th>2023年3月期</th><th>2024年3月期</th></tr> <tr><td>売上高</td><td>2,291</td><td>2,102</td><td>1,983</td></tr> <tr><td>セグメント利益</td><td>427</td><td>381</td><td>256</td></tr> <tr><td>会員数</td><td>7,199</td><td>7,240</td><td>7,498</td></tr> </table>	項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	売上高	2,291	2,102	1,983	セグメント利益	427	381	256	会員数	7,199	7,240	7,498
項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期																	
売上高	2,291	2,102	1,983																	
セグメント利益	427	381	256																	
会員数	7,199	7,240	7,498																	
<p>ビジネスポータルサイト事業</p>  <p>リスモン・ビジネス・ポータル株式会社</p>	<p>ビジネスポータルサイト事業では、「もっと安く」「もっと気軽に」「もっと簡単に」をモットーに約14万人のビジネスパーソンが毎日利用するインフラサービスを提供しています。多機能グループウェアのASP・クラウドサービスでリーズナブルな価格が特徴です。</p>	 <p>14%</p>	<p>会員数、ユーザー数ともに微減となり、また、ディスク容量の利用が減少したため、売上高は前期を下回りました。セグメント利益は、サービス増強費用の増加及び売上高の減少のため、前期を下回りました。</p>	 <p>(単位:百万円) (単位:ID)</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>2022年3月期</th><th>2023年3月期</th><th>2024年3月期</th></tr> <tr><td>売上高</td><td>607</td><td>614</td><td>604</td></tr> <tr><td>セグメント利益</td><td>239</td><td>241</td><td>230</td></tr> <tr><td>会員数</td><td>3,154</td><td>3,115</td><td>3,074</td></tr> </table>	項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	売上高	607	614	604	セグメント利益	239	241	230	会員数	3,154	3,115	3,074
項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期																	
売上高	607	614	604																	
セグメント利益	239	241	230																	
会員数	3,154	3,115	3,074																	
<p>教育関連事業</p>  <p>リスクモンスター株式会社</p>	<p>教育関連事業では、ビジネス関連のeラーニングを主業務とした人材開発・育成支援サービスを提供しています。「企業の未来は人材が創る、伸びる人材が企業を創る」という想いをコンセプトに、人的資源を最大限に活かし、競争優位性を実現できるサービスを提供しています。</p>	 <p>6%</p>	<p>前第2四半期に一部の代理店向けのサービス提供が終了したに伴い、売上高は前期を下回りました。セグメント利益は、前期はサービス充実のための提供コンテンツ増加などに伴い固定費が増加しましたが、当期は抑えられており、前期を上回りました。</p>	 <p>(単位:百万円) (単位:ID)</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>2022年3月期</th><th>2023年3月期</th><th>2024年3月期</th></tr> <tr><td>売上高</td><td>253</td><td>240</td><td>232</td></tr> <tr><td>セグメント利益</td><td>63</td><td>44</td><td>55</td></tr> <tr><td>会員数</td><td>3,316</td><td>3,022</td><td>2,964</td></tr> </table>	項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	売上高	253	240	232	セグメント利益	63	44	55	会員数	3,316	3,022	2,964
項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期																	
売上高	253	240	232																	
セグメント利益	63	44	55																	
会員数	3,316	3,022	2,964																	
<p>BPOサービス事業および海外事業</p>  <p>リスモン・マッスル・データ株式会社 リスモン・アウトソース株式会社 株式会社シップス 利墨(上海)</p>	<p>BPOサービス事業は、アウトソーシング事業を展開し、グループの間接業務の効率化とグループの海外・新規事業拡大への基盤構築を担っています。</p> <p>海外事業は、「利墨(上海) 商務情報諮詢有限公司」を中心に、当社の核である与信管理事業に加え、グループウェアや教育事業にも注力します。</p>	 <p>32%</p>	<p>BPO: スポットの大型案件の受注、及び与信管理サービス事業の独自データベース増強等グループのコスト削減に貢献する業務が増加したため、売上高は前期を上回りました。セグメント利益は、第1四半期における大型スポット案件が赤字となり、前期を下回りました。</p> <p>海外: 中国における信用調査レポート及びグループのコスト削減を担うオフショア開発が順調に推移し、売上高は前期を大きく上回りました。セグメント利益は、売上が増加したことにより前期を上回りました。</p>	 <p>(単位:百万円)</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>2022年3月期</th><th>2023年3月期</th><th>2024年3月期</th></tr> <tr><td>売上高</td><td>866</td><td>1,199</td><td>1,316</td></tr> <tr><td>セグメント利益</td><td>61</td><td>64</td><td>16</td></tr> </table>	項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	売上高	866	1,199	1,316	セグメント利益	61	64	16				
項目	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期																	
売上高	866	1,199	1,316																	
セグメント利益	61	64	16																	

売上高



1 単元当たり配当金

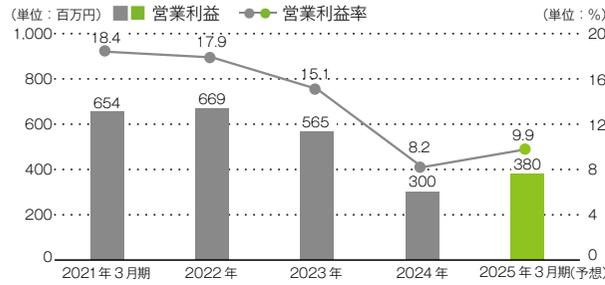


※当社は2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。分割前換算の場合の年間配当金(予想)は3,000円であります。

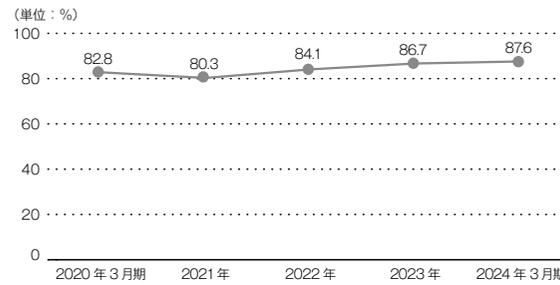
貸借対照表



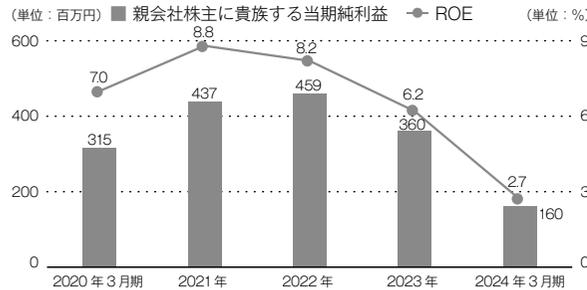
営業利益／営業利益率



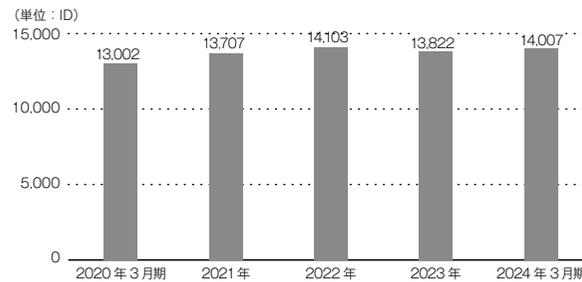
自己資本比率



親会社株主に帰属する当期純利益／ROE



会員数

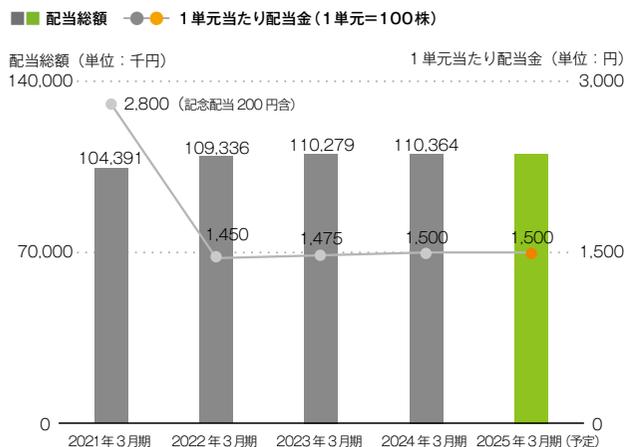


株主還元

2024年3月期は、1単元当たり1,500円(1株当たり15.0円)の配当を実施し、初配当以来今回で13期連続の増配となりました。2025年3月期は、1単元当たり1,500円(1株当たり15.0円)の配当を予定しております。

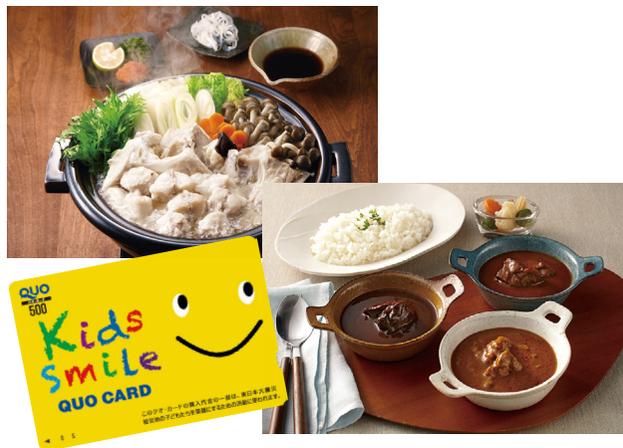
当社は従来より株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として位置付けており、今後も継続的かつ安定的な配当の実施を目指してまいります。

配当実績



株主優待

株主の皆様への日頃の感謝をお伝えし、株式を長期保有していただくため、2013年から選択式の株主優待制度を実施しております。2024年3月期には、日本各地の名産品、防災用品、弊社オリジナルグッズ、日本赤十字社への支援、社会貢献型QUOカード、図書カードをラインナップいたしました。



所有株式数	保有期間				
	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	
300株以上	当社指定商品				
600株以上		1,500円相当	2,000円相当	2,000円相当	
1,000株以上	当社指定商品	2,000円相当	3,000円相当	4,000円相当	
2,000株以上		3,000円相当	4,000円相当	5,000円相当	

情報提供活動

「リスモンちゃんねるIR」では、半期ごとに業績や見通しをご説明するIR動画をインターネットで公開しております。また、「リスモンちゃんねるCM」では、「与信管理」や「リスクモンスターの活動」について、広く普及することを目的に、企業や仕事にまつわるテーマの動画を配信しております。

- ・リスモン調べ
- ・学校や会社では教えてくれないお金の話
- ・THE解決取引トラブル



「リスモンちゃんねるIR」

「リスモンちゃんねるCM」



株主総会

**第24回定時株主総会を以下のとおり開催いたします。
また、ご自宅等からでも株主総会の様子をご視聴いただけるよう
インターネットによるライブ配信を行います。**

第24回定時株主総会 開催概要

日 時：2024年6月25日(火曜日)午前10時
(開場は午前9時30分を予定しております。)

場 所：東京都中央区日本橋一丁目3番13号
東京建物日本橋ビル2階
コングレスクエア日本橋
コンベンションホールAB

【交通のご案内】

- ・東京メトロ銀座線・東西線・都営浅草線「日本橋」駅 B9出口直結
- ・東京メトロ半蔵門線「三越前」駅 B5出口より徒歩3分
- ・JR線「東京」駅 日本橋口より徒歩5分

議決権行使をお願いいたします

株主総会当日ご出席の際は、議決権行使書を会場受付にご提出ください。また出席に代えて、書面またはインターネットによって議決権を行使いただくことができます。

2024年6月24日(月曜日)午後6時までに議決権を行使いただきますようお願い申し上げます。

※インターネットによる議決権行使については招集通知に記載の「インターネットによる議決権行使のお手続きについて」をご確認ください。

株主総会 ライブ配信

株主総会ライブ配信のご案内

配信日時：2024年6月25日(火曜日)午前10時～株主総会終了時刻まで

配信ページは、当日午前9時30分頃よりアクセス可能

視聴方法：招集通知記載

株主総会オンラインサイト 「Engagement Portal」



株主総会



パソコンまたはスマートフォン

<https://engagement-portal.tr.mufg.jp/>

ログイン方法等の詳細は、招集通知記載のご案内をご覧ください。なお、ログインID、パスワードは議決権行使書裏面に記載しております。

【ご留意事項】

- ・ご視聴は株主様に限定させていただきます。
 - ・ライブ配信をご覧いただいても、会社法上の株主総会への出席とは認められません。そのため、当日の質問や議決権行使、動議の提出を行うことはできません。議決権の行使は、事前に書面またはインターネットによりお願いいたします。
 - ・ライブ配信の撮影・録画・録音・保存やSNS等での公開等は固くお断りいたします。
- ※ご利用いただくための通信料金等は、株主様のご負担となります。

事前質問について

株主様より本株主総会の目的事項に関するご質問を事前に受付いたします。株主様のご関心が高いと思われる事項につきましては、株主総会当日にご回答させていただく予定としております。なお、ご回答をお約束するものではありません。

受付期間：招集通知がお手元に届いたときから2024年6月17日(月曜日)午後6時まで

事前参加申込について

ご来場を希望される株主様におかれましては、事前参加申込を行っていただきますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

受付期間：招集通知がお手元に届いたときから2024年6月21日(金曜日)午後6時まで

ライブ
配信時間

6月25日(火)午前10時～
株主総会終了時
まで